

壁面輻射式冷暖房システム**Radi・Ace**(ラディエース)が 「2024年度グッドデザイン賞」を受賞

株式会社エース・ウォーター（福岡市博多区）の壁面輻射式冷暖房システム**Radi・Ace**が、2024年度グッドデザイン賞(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。**Radi・Ace**は新しい空調システムとして、省エネ性と快適性を追求しながら均質な温度環境デザインの実現に取り組んだ結果、高く評価されました。当社では今回の受賞を契機に更なる**Radi・Ace**の市場拡大を目指すとともに、卓越した技術とデザインの融合を積極的に推進し、ブランドイメージの向上に務めてまいります。

- 製品名称：壁面輻射式冷暖房システム

Radi・Ace (ラディエース)

- 製品概要：

Radi・Aceは、パネル内のアルミニウム製放射部に冷房時は冷水、暖房時は温水を流すことで生じる遠赤外線熱交換により、室内の冷暖房を行うとともに、高い省エネ効果を実現し脱炭素の社会に貢献するシステムです。

周囲の床や壁、人体などへ直接的に効率よく熱を伝え、小空間から体育館の様な大空間までを、風や音が無く、均質でムラのない、上質で快適な温度環境を創り上げます。

- デザイナー：株式会社 エース・ウォーター

- グッドデザイン賞審査委員による評価コメント：

「ラディ・エース」は、輻射方式を採用した空調パネルであり、設置された姿は縦格子の建具が並ぶようであり、静かな佇まいを感じさせるものである。その外観とは裏腹に、内部には防球格子と一体化した堅牢な構造を有しており、体育館においてもボールが当たっても壊れない耐久性を備えている。独自に開発されたフィン形状により、シンプルなデザイン性と堅牢性が両立している点も特筆に値する。また、効率的な熱交換性能を持ち、パネルの高さのみを空調することで省エネ性が高く、輻射熱は風を伴わないため、人体への影響が少なく快適な温度環境を提供する。これにより、学校や体育館といった施設に適した製品であるといえる。さらに、薄型設計により、新築建物であれば壁面内にビルトインすることも可能であり、設置の柔軟性も高い。無風・無音であることから、埃やウイルスの飛散が抑制され、避難所施設における感染対策としても有効性が高い。

- グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ

<https://tinyurl.com/3v5aek66>

 **GOOD DESIGN AWARD**
2024年度受賞



グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<https://www.g-mark.org/>



このプレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社エース・ウォーター TEL：092-282-5628 E-mail：contact@ace-water.co.jp